

各 位

薬剤科室

院外採用医薬品情報（2月）

2020年2月21日（金）に開催されました薬事委員会の答申に基づき、病院長から下記医薬品の採用が院外処方でのみ許可されましたのでお知らせ致します。

1. 神経系及び感覚器用医薬品
 11. 中枢神経系用薬
 116. 抗パーキンソン剤
 1169. その他の抗パーキンソン剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
ロピニロール塩酸塩 Ropinirole hydrochloride  ハルロピテープ Haruropi テープ：8mg 1枚：404.90 (協和キリン) 【貯法】 遮光 HP3210T	(外) 1日1回8mgから始め、以後経過を観察しながら、必要に応じて1週間以上の間隔で、1日量として8mgずつ増量。いずれの投与量の場合も1日1回、胸部、腹部、側腹部、大腿部又は上腕部のいずれかの皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える。1日量64mgまで	経皮吸収型ドパミン作動性パーキンソン病治療剤 【効能・効果】 パーキンソン病 【警告】 前兆のない突発的睡眠及び傾眠等みられることがあり、またドパミン受容体作動薬の投与において、突発的睡眠により自動車事故を起こした例が報告されているので、患者に本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、本剤使用中には、自動車の運転、
 ハルロピテープ Haruropi テープ：24mg 1枚：801.50 (協和キリン) 【貯法】 遮光 HP3212T	機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。 【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症、妊婦又は妊娠している可能性のある女性 【重大な副作用】 突発的睡眠、極度の傾眠、幻覚、妄想、興奮、錯乱、譫妄、悪性症候群 【生殖能・妊婦・授乳婦】 妊婦：投与禁止。動物で胎仔毒性（体重減少、死亡数増加及び指の奇形）。授乳婦：授乳禁止。血漿中プロラクチン濃度の低下、乳汁分泌が抑制されるおそれ。動物で乳汁中へ移行	

3. 代謝性医薬品
 39. その他の代謝性医薬品
 396. 糖尿病用剤
 3969. その他の糖尿病用剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
 スージャヌ配合錠 Sujanu 錠 1錠：256.30 □ (アステラス) スージャヌ	(内) 1日1回1錠（シタグリブチン/イブラグリフロジンとして50mg/50mg）を朝食前又は朝食後	選択的DPP-4阻害剤/選択的SGLT2阻害剤配合剤 【効能・効果】 2型糖尿病。但し、シタグリブチンリン酸塩水和物及びイブラグリフロジン L-プロリンの併用による治療が適切と判断される場合に限る
1錠中： シタグリブチンとして 50mg イブラグリフロジンとして 50mg		【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症、重症ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡又は前昏睡、1型糖尿病、重症感染症、手術前後、重篤な外傷 【重大な副作用】 低血糖、ショック、アナフィラキシー、Stevens-Johnson症候群、剥脱性皮膚炎、肝機能障害、黄疸、急性腎障害、急性膵炎、間質性肺炎、腸閉塞、横紋筋融解症、血小板減少、類天疱瘡、腎盂腎炎、外陰部及び陰部の壊死性筋膜炎（フルニエ壊疽）、敗血症、脱水、ケトアシドーシス 【生殖能・妊婦・授乳婦】 妊婦：本剤を投与せず、インスリン製剤等を使用すること。動物で胎仔へ移行。授乳婦：授乳しないことが望ましい。動物で乳汁中へ移行

4. 組織細胞機能用医薬品

44. アレルギー用薬

449. その他のアレルギー用薬

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
<p>エメダスチンフマル酸塩 Emedastine difumarate</p>  <p>アレサガテープ Allesaga テープ：4mg 1枚：67.60 Ⓞ (久光) 【貯法】 遮光 HP3204T</p>  <p>アレサガテープ Allesaga テープ：8mg 1枚：92.50 Ⓞ (久光) 【貯法】 遮光 HP3208T</p>	<p>(外) 1回4mgを胸部，上腕部，背部又は腹部のいずれかに貼付し，24時間毎に貼り替え．症状に応じて1回8mgに増量可</p>	<p>経皮吸収型アレルギー性鼻炎治療剤 【効能・効果】 アレルギー性鼻炎 【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症 【生殖能・妊婦・授乳婦】 妊婦：有益性と危険性より判断，安全性未確立．授乳婦：授乳禁止．動物：乳汁移行</p>

採用情報はWS Sにも掲載されています。(添付ファイル参照)

また，上記以外の薬品情報につきましては電子カルテの薬品情報検索または最新の添付文書をご参照ください。

以上
連絡先：薬剤科DI室（内線4111）

各位

薬剤科

院外採用医薬品情報(1月)

2020年1月24日(金)に開催されました薬事委員会の答申に基づき、病院長から下記医薬品の採用が院外処方でのみ許可されましたのでお知らせ致します。

1. 神経系及び感覚器官用医薬品
 11. 中枢神経系用薬
 119. その他の中枢神経系用薬

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
ミロガバリンベシル酸塩 Mirogabalin besilate  タリージェ錠 Tarlige 錠：5mg 1錠：109.70 (第一三共) DSC152 5 DSC152	(内) 初期用量1回5mgを1日2回、その後1回用量として5mgずつ1週間以上の間隔をあけて漸増し、1回15mgを1日2回	末梢性神経障害性疼痛治療剤 【効能・効果】 末梢性神経障害性疼痛 【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症 【重大な副作用】 めまい、傾眠、意識消失、肝機能障害 【生殖能・妊婦・授乳婦】 妊婦：有益性と危険性より判断、安全性未確立。動物で胎盤通過性。授乳婦：授乳禁止。動物で乳汁中に移行
 タリージェ錠 Tarlige 錠：10mg 1錠：151.50 (第一三共) DSC154 10 DSC154		

2. 個々の器官系用医薬品
 24. ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)
 241. 脳下垂体ホルモン剤
 2419. その他の脳下垂体ホルモン剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
デスマプレシン酢酸塩水和物 Desmopressin acetate hydrate  ミニリンメルトOD錠 Minirinmelt OD 錠：25 μ g 1錠：57.50 (フェリング) @25	(内) 1日1回就寝前に50 μ g	脳下垂体ホルモン剤 【効能・効果】 男性における夜間多尿による夜間頻尿 【警告】 本剤の抗利尿作用により過剰な水分貯留に伴う低ナトリウム血症を引き起こす可能性があり、また、デスマプレシン酢酸塩水和物を使用した患者で重篤な低ナトリウム血症による痙攣が報告されていることから、患者及びその家族に対して、水中毒(低ナトリウム血症)が発現する可能性があること、水分摂取管理の重要性について十分説明・指導すること。 【禁忌】 低ナトリウム血症又はその既往歴、習慣性又は心因性多飲症、心不全又はその既往歴あるいはその疑い、利尿薬による治療を要する体液貯留又はその既往歴、抗利尿ホルモン不適合分泌症候群、中等度以上の腎機能障害、本剤の成分に対して過敏症、チアジド系利尿剤、チアジド系類似剤、ループ利尿剤、副腎皮質ステロイド剤(注射剤、経口剤、吸入剤、注腸剤、坐剤)を投与中 【重大な副作用】 低ナトリウム血症、うっ血性心不全

3. 代謝性医薬品
 39. その他の代謝性医薬品
 396. 糖尿病用剤
 3969. その他の糖尿病用剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
 <p>トラディアンス配合錠AP Tradiance 錠 1錠：283.20 (ペーリンガー)</p> <p>@10/5</p> <p>1錠中： エンパグリフロジン 10mg リナグリプチン 5mg</p>  <p>トラディアンス配合錠BP Tradiance 錠 1錠：395.40 (ペーリンガー)</p> <p>@25/5</p> <p>1錠中： エンパグリフロジン 25mg リナグリプチン 5mg</p>	<p>(内) 1日1回1錠 (エンパグリフロジンとして10～25mg、リナグリプチンとして5mg) を朝食前又は朝食後。</p> <p>【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症、重症ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡又は前昏睡、1型糖尿病、重症感染症、手術前後、重篤な外傷</p> <p>【重大な副作用】 低血糖、脱水、ケトアシドーシス、腎盂腎炎、外陰部及び会陰部の壊死性筋膜炎（フルニエ壊疽）、敗血症、腸閉塞、肝機能障害、類天疱瘡、間質性肺炎、急性膵炎</p> <p>【生殖能・妊婦・授乳婦】 妊婦：本剤を投与せず、インスリン製剤等を使用すること。安全性未確立。動物で腎盂及び尿管の拡張、胎仔への移行。授乳婦：授乳禁止。動物で乳汁中へ移行</p>	<p>選択的SGLT2阻害剤/胆汁排泄型選択的DPP-4阻害薬配合剤・2型糖尿病治療剤</p> <p>【効能・効果】 2型糖尿病。但し、エンパグリフロジン及びリナグリプチンの併用による治療が適切と判断される場合に限る</p>

採用情報はW S Sにも掲載されています。(添付ファイル参照)

また、上記以外の薬品情報につきましては電子カルテの薬品情報検索または最新の添付文書をご参照ください。

以上
 連絡先：薬剤科DI室（内線4111）

各位

薬剤科

院外採用医薬品情報（10月）

2019年10月25日（金）に開催されました薬事委員会の答申に基づき、病院長から下記医薬品の採用が院外処方でのみ許可されましたのでお知らせ致します。

3. 代謝性医薬品
 39. その他の代謝性医薬品
 396. 糖尿病用剤
 3969. その他の糖尿病用剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
<p>  メトアナ配合錠HD Metoana 錠 1錠：62.20 （三和化学）</p> <p style="text-align: right;">Sc150/HD</p> <p>1錠中： アナグリプチン 100mg メトホルミン塩酸塩 500mg</p> <p>  メトアナ配合錠LD Metoana 錠 1錠：62.20 （三和化学）</p> <p style="text-align: right;">Sc125/LD</p> <p>1錠中： アナグリプチン 100mg メトホルミン塩酸塩 250mg</p>	<p>（内）1回1錠を1日2回朝夕</p>	<p>選択的DPP-4阻害剤/ビグアナイド系薬剤配合剤・2型糖尿病治療剤 【効能・効果】2型糖尿病。ただし、アナグリプチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る</p> <p>【警告】メトホルミンにより重篤な乳酸アシドーシスを起こすことがあり、死亡に至った例も報告されている。乳酸アシドーシスを起こしやすい患者には投与しないこと。〔「禁忌」の項参照〕 腎機能障害又は肝機能障害のある患者、高齢者に投与する場合には、定期的に腎機能や肝機能を確認するなど慎重に投与すること。特に75歳以上の高齢者では、本剤投与の適否を慎重に判断すること。</p> <p>【禁忌】本剤の各成分又はビグアナイド系薬剤に対し過敏症の既往歴、次に示す状態：乳酸アシドーシスの既往、重度の腎機能障害（eGFR30mL/min/1.73m²未満）のある患者又は透析患者（腹膜透析を含む）、重度の肝機能障害、心血管系、肺機能に高度の障害（ショック、心不全、心筋梗塞、肺塞栓等）及びその他の低酸素血症を伴いやすい状態、過度のアルコール摂取者、脱水症の患者又は脱水状態が懸念される患者（下痢、嘔吐等の胃腸障害のある患者、経口摂取が困難な患者等）、重症ケトosis、糖尿病性昏睡又は前昏睡、1型糖尿病、重症感染症、手術前後、重篤な外傷、栄養不良状態、飢餓状態、衰弱状態、脳下垂体機能不全又は副腎機能不全、妊婦又は妊娠している可能性</p> <p>【重大な副作用】乳酸アシドーシス、低血糖、腸閉塞、急性膵炎、類天疱瘡、肝機能障害、黄疸、横紋筋融解症</p> <p>【生殖能・妊婦・授乳婦】妊婦：投与禁止、乳酸アシドーシスを起こしやすい。動物で胎仔への移行、催奇形作用。 授乳婦：授乳禁止。動物で乳汁移行</p>

各 位

薬剤科室

院外採用医薬品情報(9月)

2019年9月20日(金)に開催されました薬事委員会の答申に基づき、病院長から下記医薬品の採用が院外処方でのみ許可されましたのでお知らせ致します。

2. 個々の器官系用医薬品

21. 循環器官用薬

218. 高脂血症用剤

2189. その他の高脂血症用剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
ロスゼット配合錠 Rosuzet 錠：LD 1錠：177.00 (バイエル) 【貯法】 遮光 1錠中： エゼチミブとして 10mg ロスバスタチンとして 2.5mg (ロスバスタチンカルシウム 2.6mg)	(内) 1日1回1錠を食後	小腸コレステロールトランスポーター阻害剤/HMG-CoA還元酵素阻害剤配合剤 【効能・効果】 高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症 【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症，重篤な肝機能障害及び肝機能が低下していると考えられる次のような患者：急性肝炎・慢性肝炎の急性増悪・肝硬変・肝癌・黄疸，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦，シクロスポリンを投与中 【重大な副作用】 過敏症，多形紅斑，横紋筋融解症，ミオパチー，免疫介在性壊死性ミオパチー，肝炎，肝機能障害，黄疸，血小板減少，間質性肺炎，末梢神経障害 【生殖能・妊婦・授乳婦】 妊婦：投与禁止，安全性未確立．妊娠3ヵ月までの間に服用で，胎児に先天性奇形．動物で胎仔の骨格奇形．授乳婦：投与禁止，動物で乳汁中へ移行
ロスゼット配合錠 Rosuzet 錠：HD 1錠：177.00 (バイエル) 【貯法】 遮光 1錠中： エゼチミブとして 10mg ロスバスタチンとして 5mg (ロスバスタチンカルシウム 5.2mg)		

22. 呼吸器官用薬

229. その他の呼吸器官用薬

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
テリルジ-100エリプタ30吸入用 Trelegy 外吸入 [30吸入/個] 1キット：8,692.80 (グラクソ) 1ブリスター中： フルチカゾンフランカルボン酸 エステル 100 μ g ウメクリジニウム臭化物 として 62.5 μ g (ウメクリジニウム臭化物 74.2 μ g) ビランテロールとして 25 μ g (ビランテロールトリフェニル 酢酸塩 40 μ g)	(外) テリルジ-100エリプタ1吸入(フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100 μ g, ウメクリジニウムとして62.5 μ g及びビランテロールとして25 μ g)を1日1回吸入	3成分配合COPD治療剤 【効能・効果】 慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎・肺気腫)の諸症状の緩解(吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 β 2刺激剤の併用が必要な場合) 【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症，有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害 【重大な副作用】 アナフィラキシー反応，肺炎，心房細動 【生殖能・妊婦・授乳婦】 妊婦：有益性と危険性より判断．動物でフルチカゾンフランカルボン酸エステルの高用量の吸入投与により，母動物毒性に関連した胎児の低体重，胸骨の不完全骨化の発現率増加，流産，ビランテロールの高用量の吸入又は皮下投与により，眼瞼開存，口蓋裂などの所見及び発育抑制．授乳婦：患者に対する本剤の重要性を考慮した上で授乳の中止あるいは本剤の投与を中止すること．類薬でヒト乳汁中へ移行

(裏面有ります)

24. ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）

248. 混合ホルモン剤

2482. 卵胞ホルモン，黄体ホルモン混合製剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
<p>ジェミーナ配合錠 Jemina 錠 1錠：314.10 （ノーバルファーマ） 【貯法】 遮光 NPC/33 NPC33</p> <p>1錠中： レボノルゲストレル 0.09mg エチニルエストラジオール（日局） 0.02mg</p>	<p>（内） 次記のいずれかを選択。①1日1錠を毎日一定の時刻に21日間連続投与し，その後7日間休薬。以上28日間を1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，29日目から次の周期を開始し，以後同様に繰り返す。②1日1錠を毎日一定の時刻に77日間連続投与し，その後7日間休薬。以上84日間を1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，85日目から次の周期を開始し，以後同様に繰り返す</p> <p>肝障害，肝腫瘍，脂質代謝異常，高血圧（軽度の高血圧の患者を除く），耳硬化症，妊娠中に黄疸・持続性そう痒症又は妊娠ヘルペスの既往歴，妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦，骨成長が終了していない可能性，オムビタスビル水和物・パリタプレビル水和物・リトナビル配合剤</p> <p>【重大な副作用】 血栓症 【生殖能・妊婦・授乳婦】 妊婦：投与禁止。妊娠が確認された場合には投与中止。安全性未確立。授乳婦：投与禁止。母乳の量的質的低下。母乳中へ移行，児において黄疸，乳房腫大</p>	<p>月経困難症治療剤 【効能・効果】 月経困難症 【禁忌】 本剤の成分に対し過敏性素因がある，エストロゲン依存性悪性腫瘍（例えば，乳癌，子宮内膜癌），子宮頸癌及びその疑い，診断の確定していない異常性器出血，血栓性静脈炎・肺塞栓症・脳血管障害・冠動脈疾患又はその既往歴，35歳以上で1日15本以上の喫煙者，前兆（閃輝暗点，星型閃光等）を伴う片頭痛，肺高血圧症又は心房細動を合併する心臓弁膜症・亜急性細菌性心内膜炎の既往歴のある心臓弁膜症，血管病変を伴う糖尿病患者（糖尿病性腎症，糖尿病性網膜症等），血栓性素因がある患者，抗リン脂質抗体症候群，手術前4週以内・術後2週以内・産後4週以内及び長期間安静状態，重篤な</p>

採用情報はW S Sにも掲載されています。（添付ファイル参照）

また，上記以外の薬品情報につきましては電子カルテの薬品情報検索または最新の添付文書をご参照ください。

以上
 連絡先：薬剤科DI室（内線4111）

各位

薬剤科

院外採用医薬品情報（7月）

2019年7月26日（金）に開催されました薬事委員会の答申に基づき、病院長から下記医薬品の採用が院外処方でのみ許可されましたのでお知らせ致します。

1. 神経系及び感覚器官用医薬品

11. 中枢神経系用薬

113. 抗てんかん薬

1139. その他の抗てんかん薬

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
ラコサミド Lacosamide  ビムパットドライシロップ Vimpat DS：100mg/g 386.2/g (第一三共)	（内） 成人：1日100mgより開始し、1週間以上の間隔をあけて増量し、維持用量を1日200mgとするが、1日2回に分割し用時懸濁して経口投与。症状により1日400mgを超えない範囲で適宜増減するが、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg以下ずつ行うこと。 小児：4歳以上には1日2mg/kgより開始し、その後1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kgずつ増量し、維持用量を体重30kg未満には1日6mg/kg、体重30kg以上50kg未満には1日4mg/kgとする。1日2回に分割し用時懸濁して経口投与。症状により体重30kg未満には1日12mg/kg、体重30kg以上50kg未満には1日8mg/kgを超えない範囲で適宜増減するが、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/以下ずつ行うこと。ただし、体重50kg以上では、成人と同じ用法・用量を用いること。	抗てんかん剤 【効能・効果】 てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む） 【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症、重度の肝機能障害 【重大な副作用】 房室ブロック、徐脈、失神、TEN、Stevens-Johnson症候群、薬剤性過敏症候群、無顆粒球症 【妊婦・授乳婦】 妊婦：有益性と危険性より判断、安全性未確立。 動物：胎仔移行性。 授乳婦：授乳禁止。動物：乳汁中へ移行

採用情報はWSSにも掲載されています。（添付ファイル参照）

また、上記以外の薬品情報につきましては電子カルテの薬品情報検索または最新の添付文書をご参照ください。

以上
 連絡先：薬剤科DI室（内線4111）

各 位

薬剤科室

院外採用医薬品情報 (6月)

2019年6月28日(金)に開催されました薬事委員会の答申に基づき、病院長から下記医薬品の採用が院外処方でのみ許可されましたのでお知らせ致します。

1. 神経系及び感覚器用医薬品
 11. 中枢神経系用薬
 116. 抗パーキンソン剤
 1169. その他の抗パーキンソン剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
ラサギリンメシル酸塩 Rasagiline mesilate  アジレクト錠 Azilect 錠：0.5mg 1錠：512.10 (武田) GIL0.5	(内) 1mgを1日1回経口投与	パーキンソン病治療剤 (選択的MAO-B阻害剤) 【効能・効果】 パーキンソン病 【禁忌】 他のMAO阻害薬(セレギリン塩酸塩)を投与中、ペチジン塩酸塩含有製剤、トラマドール塩酸塩又はタベンタドール塩酸塩を投与中、三環系抗うつ薬(アミトリプチリン塩酸塩、アモキサピン、イミプラミン塩酸塩、クロミプラミン塩酸塩、ドスレピン塩酸塩、トリミプラミンマレイン酸塩、ノルトリプチリン塩酸塩及びロフェプラミン塩酸塩)、四環系抗うつ薬(マプロチリン塩酸塩、ミアンセリン塩酸塩及びセチプチリンマレイン酸塩)、選択的セロトニン再取り込み阻害薬(フルボキサミンマレイン酸塩、パロキセチン塩酸塩水和物、塩酸セルトラリン及びエスシタロプラムシュウ酸塩)、セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬(ミルナシプラン塩酸塩、デュロキセチン塩酸塩及びベンラファキシン塩酸塩)、選択的ノルアドレナリン再取り込み阻害薬(アトモキセチン塩酸塩)又はノルアドレナリン・セロトニン作動性抗うつ薬(ミルタザピン)を投与中の患者、中等度以上の肝機能障害(Child-Pugh分類B又はC)、本剤の成分に対し過敏症の既往歴 【重大な副作用】 起立性低血圧、傾眠、突発的睡眠、幻覚、衝動制御障害、セロトニン症候群、悪性症候群 【妊婦・授乳婦】 妊婦：有益性と危険性より判断、安全性未確立。動物：着床後胚死亡率の増加。授乳婦：投与禁止。動物：プロラクチン分泌の阻害
 アジレクト錠 Azilect 錠：1mg 1錠：948.50 (武田) GIL1		

3. 代謝性医薬品
 39. その他の代謝性医薬品
 399. 他に分類されない代謝性医薬品
 3999. 他に分類されないその他の代謝性医薬品

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
ラクツロース Lactulose  ラグノスNF経口ゼリー分包 Lagnos ゼリー：12g 1包：48.20 (三和化学)	(内) ①24g(本剤2包)を1日2回。1日最高用量は72g(本剤6包)まで。②12~24g(本剤1~2包)を1日3回(1日量として本剤3~6包)。③12~36g(本剤1~3包)を1日2回(1日量として本剤3~6包)	生理的腸管機能改善・高アンモニア血症用剤 【効能・効果】 ①慢性便秘症(器質的疾患による便秘を除く)。②高アンモニア血症に伴う次記症候の改善：精神神経障害、手指振戦、脳波異常。③産婦人科術後の排ガス・排便の促進 【禁忌】 ガラクトース血症 【妊婦・授乳婦】 妊婦：有益性と危険性より判断、安全性未確立

5. 生薬及び漢方処方に基づく医薬品

52. 漢方製剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
苓桂朮甘湯 苓桂朮甘湯エキス顆粒 顆：2.5g/包 1包：17.25 (ツムラ) 【貯法】 遮光 ツムラ/39 漢：39 7.5g中、次記割合の乾燥エキス 1.5g：ブクリョウ6 ケイヒ4 ソウ ジュツ3 カンゾウ2	(内) 1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間	漢方製剤 【効能・効果】 めまい、ふらつきがあり、又は動悸があり尿量が減少するものの次の諸症：神経質、ノイローゼ、めまい、動悸、息切れ、頭痛 【重大な副作用】 偽アルドステロン症、ミオパシー 【妊婦・授乳婦】 妊婦：有益性と危険性より判断、安全性未確立

6. 病原生物に対する医薬品

62. 化学療法剤

625. 抗ウイルス剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
エプクルーサ配合錠 Epcclusa 配合剤 1錠：60, 154.50 (ギリアド) GSI/7916 GSI・7916 1錠中： ソホスブビル 400mg ベルパタスビル 100mg	(内) ①リバビリンとの併用において、1日1回1錠を24週間。②1日1回1錠を12週間 ルス血症の改善 【警告】 本剤は、ウイルス性肝疾患の治療に十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本剤の投与が適切と判断される患者に対してのみ投与すること 【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症、重度の腎機能障害（eGFR〈30mL/分/1.73m ² ）又は透析を必要とする腎不全、次の薬剤を投与中：カルバマゼピン、フェニトイン、フェノバルビタール、リファンピシン、セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）含有食品 【重大な副作用】 〈前治療歴を有するC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善〉貧血、〈効能・効果共通〉高血圧、脳血管障害 【妊婦・授乳婦】 妊婦：有益性と危険性より判断、安全性未確立。リバビリンと併用する場合、投与禁止。妊娠していないことを確認するため、治療開始に先立ち、リバビリンの添付文書を参照し、妊娠検査を実施すること。動物で催奇形性及び胚・胎仔致死作用。授乳婦：授乳禁止。動物で乳汁移行	抗ウイルス剤 【効能・効果】 ①前治療歴を有するC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善。②C型非代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善

採用情報はW S Sにも掲載されています。(添付ファイル参照)

また、上記以外の薬品情報につきましては電子カルテの薬品情報検索または最新の添付文書をご参照ください。

以上
 連絡先：薬剤科DI室（内線4111）

各 位

薬剤科

院外採用医薬品情報（5月）

2019年5月31日（金）に開催された薬事委員会の答申に基づき、下記医薬品の院外採用が病院長より許可されましたのでお知らせ致します。

2. 個々の器官系用医薬品

21. 循環器用薬

214. 血圧降下剤

2144. アンジオテンシン変換酵素阻害剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
カプトリル Captopril カプトリル-Rカプセル Captopril 錠：18.75mg 1錠：31.20 凸（第一三共エスファ） SANKYO271	（内） 1回1～2カプセル、1日2回経口投与。年齢、症状により適宜増減。 重症本態性高血圧症及び腎性高血圧症の患者：1回1カプセル、1日1～2回から投与を開始することが望ましい。	ACE阻害剤 【効能・効果】 本態性高血圧症、腎性高血圧症
	【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症、血管浮腫の既往歴、デキストラン硫酸固定化セルロース、トリプトファン固定化ポリビニルアルコール又はポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフェレーシスを施行中、アクリロニトリルメタリルスルホン酸ナトリウム膜（AN69）を用いた血液透析施行中、妊婦又は妊娠している可能性、アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し、他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）	
	【重大な副作用】 血管浮腫、汎血球減少、無顆粒球症、急性腎不全、ネフローゼ症候群、高カリウム血症、天疱瘡様症状、狭心症、心筋梗塞、うっ血性心不全、心停止、アナフィラキシー、Stevens-Johnson症候群、剥脱性皮膚炎、錯乱、肺炎	
	【妊婦・授乳婦】 妊婦：投与禁止。投与中に妊娠が判明した場合には、直ちに投与中止。重症高血圧症の患者で、羊水過少症、また、その新生児に低血圧・腎不全等。類薬：妊娠中期および末期にACE阻害剤を投与された高血圧症の患者で、羊水過少症、胎児・新生児の死亡、新生児の低血圧、腎不全、高カリウム血症、頭蓋の形成不全および羊水過少症によると推測される四肢の拘縮、頭蓋顔面の変形等。妊娠初期にACE阻害剤を投与された患者群において、胎児奇形の相対リスクは降圧剤が投与されていない患者群に比べ高かった。授乳婦：授乳禁止、ヒト母乳中へ移行。	

上記以外の薬品情報につきましては電子カルテの薬品情報検索または最新の添付文書をご参照ください。

以上
 連絡先：薬剤科DI室（内線4111）

各 位

薬剤科

院外採用医薬品情報（4月）

2019年4月26日（金）に開催された薬事委員会の答申に基づき、下記医薬品の院外採用が病院長より許可されましたのでお知らせ致します。

1. 神経系及び感覚器用医薬品
 13. 感覚器用薬
 131. 眼科用剤
 1319. その他の眼科用剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
オミデナグイソプロピル Omidenepag isopropyl  エイベリス点眼液 Eybelis 外液：0.002%-2.5mL 945.30/mL (参天) 【貯法】 遮光，2～8℃	(外) 1回1滴，1日1回点眼 【禁忌】 無水晶体眼又は眼内レンズ挿入眼，タフルプロストを投与中，本剤の成分に対し過敏症 【重大な副作用】 嚢胞様黄斑浮腫を含む黄斑浮腫 【妊婦・授乳婦】 妊婦：有益性と危険性より判断。動物で死亡胎児数，着床後胚損失率の高値，生存胎仔数及び胎仔生存率の低値。授乳婦：治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し，授乳の継続又は中止を検討。動物で乳汁移行	選択的EP2受容体作動薬 緑内障・高眼圧症治療剤 【効能・効果】 緑内障，高眼圧症

2. 個々の器官系用医薬品
 25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬
 259. その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
ビベグロン Vibegron ベオーバ錠 Beova 錠：50mg 1錠：185.70 ㊦ (杏林) ベオーバ	(内) 50mgを1日1回食後	選択的β3-アドレナリン受容体作動性過活動膀胱治療剤 【効能・効果】 過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁 【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症 【重大な副作用】 尿閉 【妊婦・授乳婦】 妊婦：有益性と危険性より判断，安全性未確立。動物で胎仔への移行。授乳婦：授乳禁止。動物で乳汁中へ移行

上記以外の薬品情報につきましては電子カルテの薬品情報検索または最新の添付文書をご参照ください。

以上
 連絡先：薬剤科DI室（内線4111）

各 位

薬剤科

院外採用医薬品情報（3月）

2019年3月29日（金）に開催された薬事委員会の答申に基づき、下記医薬品の院外採用が病院長より許可されましたのでお知らせ致します。

11. 中枢神経系用剤
117. 精神神経系用剤
1179. その他の精神神経系用剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
デュロキセチン塩酸塩 Duloxetine hydrochloride  サイバルタカプセル Cymbalta Cap : 30mg (デュロキセチンとして) ㊦ (リリー) @032 30	（内） ①②1日1回40mgを朝食後、1日20mgより開始し、1週間以上の間隔を空けて1日用量として20mgずつ増量。1日60mgまで増量可 ③④⑤1日1回60mgを朝食後、1日20mgより開始し、1週間以上の間隔を空けて1日用量として20mgずつ増量	セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤 【効能・効果】 ①うつ病・うつ状態。②糖尿病性神経障害に伴う疼痛。③線維筋痛症に伴う疼痛。④慢性腰痛症に伴う疼痛。⑤変形性関節症に伴う疼痛。 【禁忌】 本剤の成分に対して過敏症、MAO阻害剤を投与中あるいは投与中止後2週間以内、高度の肝障害、高度の腎障害、コントロール不良の閉塞隅角緑内障 【重大な副作用】 セロトニン症候群、悪性症候群、抗利尿ホルモン不適合分泌症候群、痙攣、幻覚、肝機能障害、肝炎、黄疸、Stevens-Johnson症候群、アナフィラキシー反応、高血圧クリーゼ、尿閉。 【妊婦・授乳婦】 妊婦：有益性と危険性より判断、安全性未確立。妊娠末期にSNRI、SSRIを投与された婦人が出産した新生児において、入院期間の延長、呼吸補助、経管栄養を必要とする、出産直後に離脱症状と同様の症状。臨床所見としては、呼吸窮迫、チアノーゼ、無呼吸、発作、体温調節障害、哺乳障害、嘔吐、低血糖症、筋緊張低下、筋緊張亢進、反射亢進、振戦、びくつき、易刺激性、持続性の泣き。授乳婦：授乳禁止、動物及びヒトで乳汁中へ移行。

上記以外の薬品情報につきましては電子カルテの薬品情報検索または最新の添付文書をご参照ください。

以上
連絡先：薬剤科DI室（内線4111）

各位

薬剤科

採用(院外処方のみ)医薬品情報(2月)

2019年2月22日(金)に開催された薬事委員会の答申に基づき、下記医薬品の採用が病院長より院外処方でのみ許可されましたのでお知らせ致します。

2. 個々の器官系用医薬品

21. 循環器官用薬

219. その他の循環器官用薬

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
スクロオキシ水酸化鉄 Sucroferric oxyhydroxide ピートル配合顆粒 P-TOL 顆：250mg/包 1包：176.10 (キッセイ薬品工業) @PTG250	(内) 1回250mgを開始用量とし、1日3回食直前。 最高用量は1日3000mg	高リン血症治療剤 【効能・効果】 透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善 【禁忌】 本剤の成分に対し過敏症
	【妊婦・授乳婦】 妊婦・授乳婦：有益性と危険性より判断、安全性未確立	

24. ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)

248. 混合ホルモン剤

2482. 卵胞ホルモン、黄体ホルモン混合製剤

薬剤名・剤型・規格・薬価	用法・用量	効能・効果・備考
メノエイドコンビパッチ Menoaid パッチ 1枚：381.50 (あすか) 【貯法】 2～8℃ 1枚(9cm ²)中： エストラジオール 0.62mg 酢酸ノルエチステロン 2.70mg	(外) 1枚を3～4日ごとに1回(週2回)下腹部に貼付	経皮吸収卵胞・黄体ホルモン剤 【効能・効果】 更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う血管運動神経系症状(Hot flush及び発汗) 【警告】 [「禁忌」、「重要な基本的注意」、「重大な副作用」の項参照] 【禁忌】 エストロゲン依存性悪性腫瘍(例えば、乳癌、子宮内膜癌)及びその疑い、未治療の子宮内膜増殖症、乳癌の既往歴、血栓性静脈炎・肺塞栓症又はその既往歴、動脈性の血栓塞栓疾患(例えば、冠動脈性心疾患、脳卒中)又はその既往歴、本剤の成分に対し過敏症、妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦、重篤な肝障害、診断の確定していない異常性器出血、ポルフィリン症 【重大な副作用】 アナフィラキシー、静脈血栓塞栓症、血栓性静脈炎 【妊婦・授乳婦】 妊婦：投与禁止、安全性未確立、出生児に生殖器系臓器の異常、女性ホルモン剤(経口避妊薬等)投与によって児の先天性異常(先天性心臓奇形及び四肢欠損症)のリスク増加、黄体ホルモン剤を妊娠初期・中期に投与した場合、女子胎児の外性器の男性化又は男子胎児の女性化。動物：出生児に生殖器系臓器の異常。授乳婦：投与禁止、乳汁中へ移行

採用情報はW S Sにも掲載されています。(添付ファイル参照)

また、上記以外の薬品情報につきましては電子カルテの薬品情報検索または最新の添付文書をご参照ください。

以上
連絡先：薬剤科DI室(内線4111)